

会 議 録

会議の名称	平成30年度 第3回文化財審議会
開催日時	平成31年3月26日(火) 15時00分～17時00分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	吉川節男委員、佐々木真理子委員、川勝義彦委員、塩入たま江委員、 杜多堯慶委員、松本伸行委員 事務局（堀主査、佐藤主任）
欠席者	
会議次第	1. 議案事項 （1）文化財保護推進に向けた方向性の提言について （2）指定文化財候補一覧の確認・追加について 2. 報告事項 （1）水宮神社所有のその他資料について （2）その他 3. その他
会議資料	・指定候補一覧資料
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議録確認	吉川委員

会議内容

あいさつ（議長）

1. 議案事項

（1）文化財保護推進に向けた方向性の提言について

事務局：これまでに検討課題である文化財保護の推進をさらに図っていくために、現状で不足している点、これから行っていくべき点、あるいは現状の評価も含め伺った意見をまとめてきた。最終的に内容を確認し、訂正すべき点や追加すべき点について意見を伺いたい。

委員：はじめにの文章中に「今後、これら情報を基にして、文化財の価値を損なうことなく後世に継承する『保存』だけでなく、多くの人々にそれら文化財を活用・発信して地域振興・観光振興等の核としての役割を果たす『活用』に方向性を向けていくとともに、……。」とあるが、活用に視点を向けていくのであれば、「…方向性を向けていく…」ではなく、「力をいれていく…」や「取り組みを広げていく…」など力点を入れた表現に変えたほうが良いのではないか。

事務局：では、そうした表現に修正する。他にご意見はあるか。

委員：文章中に脱字が若干見受けられる。最終的に確認をお願いしたい。

委員：他は概ね良いと思う。

事務局：他に気付いた点があれば、連絡していただきたい。

事務局：では、次に現在、市内の優良な文化財については保存・継承していくために市指定文化財に指定しているが、事務局では指定文化財の候補としてこれまでに幾つかまとめているが、把握していないもので他に取り上げるべき文化財があるか情報があれば、意見として伺いたい。

委員：鶴瀬駅の構内にある「鶴瀬駅開設記念碑」や「鶴瀬停車場記念碑」などは100年以上を経過し、富士見市の駅開通の歴史を記す近代遺産として候補にあげるべきだと思う。

委員：現在、碑は金網に仕切られた構内にあり、ホームに向かって建っているので、簡単に見ることはできないのが、残念だと思う。

事務局：他にあるか。

委員：現状では思いあたらない。

事務局：随時、情報があれば、ご連絡いただきたい。事務局でも調査したいと思う。

2. 報告事項

（1）水宮神社所有のその他資料について

— 事務局より報告 —

事務局：次に報告事項として、前回、水宮神社で150年ぶりに戻ってきた「不動明王坐像」「役行者座像」を調査させていただいたが、他にも戻ってきた細かな資料について預かって調査したところ、般若院に関連する檀上具が25点確認されたので、報告する。

(2)その他

委員：報告ではないが、現在、指定されている大型板碑で、地面の中に埋まっている部分も含めた全体が移っている写真はあるか。

事務局：資料館等に確認しないとわからないが、現状で把握しているかぎりでは、見たことがない。

委員：現状では板碑の下の部分は地面に埋まっているので見ることはできないが、大型の板碑としてその大きさを見に来た人にもわかりやすい形で知ってもらいたい。その写真や全長がわかれば教えてほしい。

事務局：写真等があるかどうかは、確認してみる。

委員：勝瀬や南畑で、道路や住宅の建設が進んでいる。記録として開発がされる前の現在の写真等を残しておいたほうが良いと思う。

事務局：確かに南畑などは以前とは全く変わってきている。事務局でもできる限り記録は残していくよう努めたい。

